

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年12月 6 日
【会社名】	株式会社エスプール
【英訳名】	S-Pool, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 浦 上 壮 平
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋二丁目15番 3 号
【電話番号】	03-3517-6633（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役 管理本部担当 佐 藤 英 朗
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋二丁目15番 3 号
【電話番号】	03-3517-6633（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役 管理本部担当 佐 藤 英 朗
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目 8 番16号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成24年11月30日（決算日）

(2) 当該事象の内容

当社グループの派遣従業員、契約社員及びアルバイトのうち、一部の者の給与所得について適用する税額欄が誤っており、徴収漏れが発生しているのと指摘を所轄税務署より受けました。税務署の指摘に従い、当社グループで平成20年1月から平成24年7月までの源泉徴収額について徴収不足額を算出したところ、当社で22,036千円、当社連結子会社である株式会社エスプールヒューマンソリューションズで20,131千円となり、税務署と協議の上、平成24年12月5日に全額修正納付したものであります。

本来源泉所得税は被雇用者が負担するものでありますが、対象者の多くが既に退職しており、また、一部に合理的な見積計算が含まれていて対象者ごとの徴収不足額の算出が困難であるため、回収することができません。従いまして、修正納付額の全額を平成24年11月期の特別損失として計上する予定です。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響

①個別損益に与える影響

平成24年11月期の個別決算において、特別損失として22,036千円を計上する見込みであります。

②連結損益に与える影響

平成24年11月期の連結決算において、特別損失として42,167千円を計上する見込みであります。

以 上